

津和野町ではわさびの担い手を募集しています

津和野町の農業

津和野町では、多くの農家さんが年間を通して収入を得られるように複合経営を行っているのが特徴です。

一般的な露地野菜・施設野菜をはじめとして、菊等の花き、山菜、わさび、榊など様々な品目が栽培されています。みなさんのお好きな品目を組み合わせて楽しく農業をしてみませんか？

就農プランフロー

■(公財)ふるさと島根定住財団の産業体験事業と津和野町農林業研修生支援事業を活用し最大2年間、農家さんのもとで農業の研修を行い就農の進路を選択します。

つわの農業体験
プログラム

研修①
3ヶ月～12ヶ月

研修②
最大12ヶ月

自営就農

or

雇用就農

or

半農半X

つわの農業体験プログラムとは？

「農業で生活していきたい！」と考えて、いろいろな情報がインターネットに出てくるけども、実際やってみるとイメージとは違うもの。農業体験を通して、つわのの人やまちの空気、実際の農作業を五感で感じて下さい！

体験期間・日程は自由！
いつでもオーダーメイドの農業体験ができます！

平日は仕事で
忙しい人

土日を利用1泊2日
でショート体験

1週間休みが
取れる人

たっぷり6泊7日
で体験

求める人物像

- ・津和野町に移住し、本気で就農を目指す方
- ・家族などの周りの方の理解・協力を得られる方
- ・地域活動に積極的に参加する方



石見ツッコ©

ご要望・ご相談はこちらまで

問合せ先：津和野町担い手支援センター

Tel.0856-72-0653

移住・就農支援

研修・就農補助金

研修時(3ヶ月～2年)、就農後(最大5年)に必要な経費を助成する制度があります。

- ・産業体験事業+町農林業研修生支援事業
-研修中 180万/年 最大2年間
- ・農業次世代人材投資事業
-就農後 最大150万/年 5年間

農地

研修中や雇用で働きながら、地域の空き農地を探します。農業委員会と協力して出来るだけ条件の良い農地を探します。

施設・機械

就農時に必要な農機具・施設等の初期投資を補助する支援制度があります。

また、タイミング次第でハウスを借りられることもあります。

- ・自営就農開始支援事業
-施設整備等費用の1/3助成

住居

空き屋バンク登録物件の紹介、移住後の住宅確保をサポートします。改修費などの支援制度があります。

- ・空き家改修費の1/2助成(補助上限50万円)

子育て支援制度

- ・保育料負担軽減措置
-第2子は半額
第3子以降は無料
(10/1～は満3歳未満が対象)
- ・児童医療費助成
-中学卒業まで無料

周辺環境

【生活インフラ】

- ・各地域に公立小中学校あり
- ・町内に総合病院あり

【アクセス】

- ・福岡市街まで車で180分
- ・大阪まで夜行バスで540分
- ・東京まで飛行機で90分

複合経営モデル

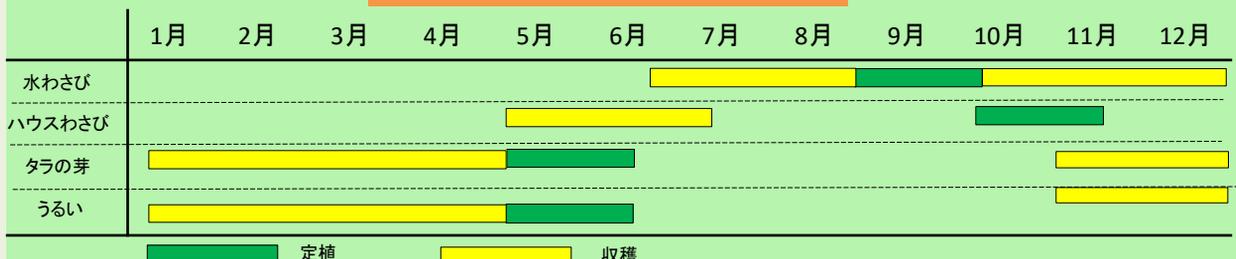
※支援事業は一例を記載

- ・わさびと山菜の複合経営による自営就農モデルです。
- ・年間を通して収入になるよう組み合わせたモデルです。出荷はJAを通じた共販です。

経営作目	わさび、たらの芽、うるい
経営規模	水わさび10a、ハウスわさび3a、たらの芽40a、うるい20a
必要とする機械・施設	
ビニールハウス	
トラクター	
マルチャー	
ベンチ	
動力噴霧器	

	経営開始5年目	備考
農業粗収益(円)	4,541,000	
水わさび	1,962,000	収穫は3年目から
ハウスわさび	715,000	
たらの芽	1,484,000	収穫は2年目から
うるい	380,000	収穫は2年に1回
農業経営費(円)	1,619,000	
農業所得(円)	2,922,000	

年間作業イメージ



※就農5年後のモデルであり、所得を保障するものではありません。

※農業経営においては、天候等の気象条件や経営者の技術レベルによりこれらの値は変わります。

就農支援

移住支援